

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【公開番号】特開2020-10862(P2020-10862A)

【公開日】令和2年1月23日(2020.1.23)

【年通号数】公開・登録公報2020-003

【出願番号】特願2018-135459(P2018-135459)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年1月10日(2020.1.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、

複数の発光素子を含む発光手段と、

前記発光手段に供給可能な電力を伝送する伝送手段と、

前記発光手段に駆動信号を供給可能な複数の駆動手段と、を備え、

前記複数の駆動手段は、

第1発光色を有する第1発光素子に駆動信号を供給可能な第1駆動手段と、

前記第1発光色とは異なる第2発光色を有する第2発光素子に駆動信号を供給可能な第2駆動手段と、

前記第1発光色および前記第2発光色とは異なる第3発光色を有する第3発光素子に駆動信号を供給可能な第3駆動手段とを含み、

前記複数の駆動手段は、それぞれが複数の信号端子を含み、1の駆動手段に含まれる複数の信号端子が1の発光素子に接続されている、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

(1) 上記目的を達成するために、本願の請求項に係る遊技機は、遊技を行うことが可能な遊技機(例えばパチンコ遊技機1など)であって、複数の発光素子(例えば青色発光ダイオード52AKD1、緑色発光ダイオード52AKD2、赤色発光ダイオード52AKD3、白色発光ダイオード52AKD4など)を含む発光手段(例えば導光板LED037SG607など)と、前記発光手段に供給可能な電力を伝送する伝送手段と、

前記発光手段に駆動信号を供給可能な複数の駆動手段(例えば発光体ドライバ52AK01~52AK04など)と、を備え、前記複数の駆動手段は、第1発光色を有する第1発光素子に駆動信号を供給可能な第1駆動手段(例えば発光体ドライバ52AK01など)

と、前記第1発光色とは異なる第2発光色を有する第2発光素子に駆動信号を供給可能な第2駆動手段（例えば発光体ドライバ52AK02など）と、前記第1発光色および前記第2発光色とは異なる第3発光色を有する第3発光素子に駆動信号を供給可能な第3駆動手段（例えば発光体ドライバ52AK03、52AK04など）と、、を含み、前記複数の駆動手段は、それぞれが複数の信号端子（例えば端子CQ0～CQ23など）を含み、1の駆動手段に含まれる複数の信号端子が1の発光素子に接続されている（例えば図9-2を参照）。

これによれば、遊技機を適切に構成可能となる。